

内外政

- ・22日、ルプ民主党党首は、自由民主党、民主党及び自由党による与党連合協議において、妥協案として3党から大統領を選出しないとの提案をしたところ、自由民主党は賛成したが、自由党は反対した旨発言。
- ・22日、レアンカ首相代行は、与党連合は自由党とともに形成すべきである旨発言。
- ・23日、フィラト自由民主党党首及びルプ民主党党首は、自由民主党(23議席)及び民主党(19議席)による与党連合「欧

州的モルドバのための連合」の結成に関する合意に署名。フィラト党首は、同与党連合は42議席(定数101)による小数与党であるため活動は困難となるが、欧州路線継続のための改革を実現できると確信している旨発言。同23日、共産党(20議席)は、閣外協力し同与党連合を支持する方針を決定。

- ・23日、議会本会議において、カンドゥ議会議長(民主党副党首)、パリホヴィチ議会副議長(留任、自由民主党)及びヴィチューク議会副議長(新任、共産党)が選出。

※本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。
(了)